



若葉区地域福祉計画 福祉だより 第16号

平成24年 3月 27日発行

【編集】

若葉区地域福祉計画推進協議会事務局

若葉区貝塚2-19-1

(若葉保健福祉センター内)

TEL 043-233-8181

「高齢者に対する見守り活動」皆さんの役割は？

60%以上が「要支援生活も地域で」と望む

千葉市では、平成22年度に高齢者や地域の課題を把握するために、65歳以上高齢者調査を実施しました。その調査の中で、介護が必要になってからも在宅生活を希望する人は60%を超えています。

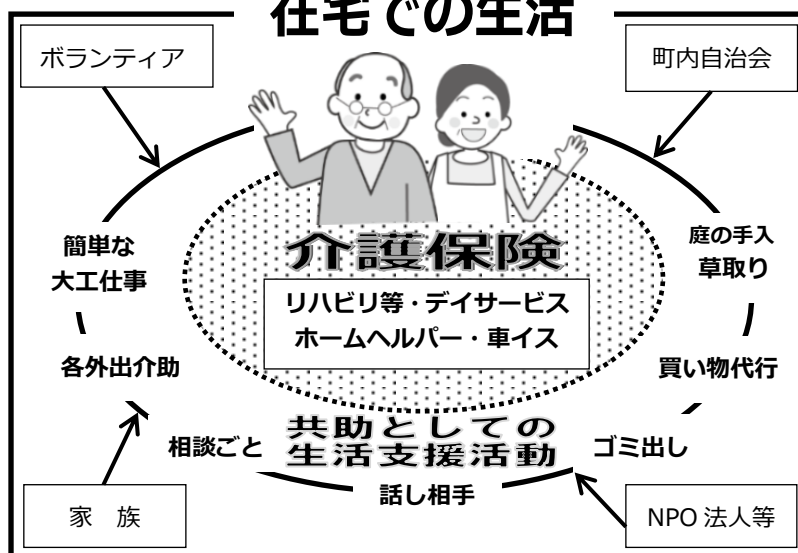
住み慣れた自宅・地域で生活していきたいという考えは、高齢者の多くが求めています。

そのような在宅生活の介護には介護保険制度が有効ですが、介護保険制度で生活のすべてをまかなえるわけではありません。

介護保険の枠外の手助けを

例えば、朝のゴミ出し、簡単な家の修理、役所への手続きや買い物代行などの外出介助、大掃除、お話し相手などは介護保険では対応できない部分です。しかし、在宅生活をしていく上では必要な事です。

在宅での生活



地域の皆さんの手助けが

このように公的サービスで対応できない部分は民間サービスや、隣近所での助けあいで充足していかなければいけません。

大切なのは「共助」です

つまり、「地域において支えあい、助けあう力」を高めていくことが求められており、地域住民同士が支えあう「共助」は、地域福祉を進めていく上で大変重要な考え方になります。

このような「共助という事を普及させていくことが皆さんの役割」ではないでしょうか。

■補足説明：「自助」・「公助」とは？

自助：自らの責任において、自分のことは自分で行うこと。

公助：「個人や地域、民間の力だけでは解決できないことについて、行政が自助、共助の取組を支援するとともに、法律や制度、行政サービスの実施、専門性をもった人材育成などの基盤づくりを行うこと。」

裏面では「共助」で地域の助けあいを進めている活動事例を紹介します。

情報求む!!

この福祉だよりでは、地域内で実際に活動している福祉活動を紹介していきます。あなたの地域での活動を教えて下さい。この福祉だよりで紹介させていただき、皆さんの良い活動をより多くの地域へ広めていきたいと考えています。

若葉区推進協事務局まで 電話043-233-8181

あの町この街

若葉区内で実践されている地域福祉活動を紹介します。

今回は、桜木町内会の活動を紹介します。

桜木町内会は、戸建てを中心とし、マンション、アパートが混在する静かな住宅地です。町内会加入世帯数：1,018 世帯、町内の 65 歳以上の高齢者数は、推計で約 600 人です。

◆「福祉を考える会」（愛称：安心ネット）

高齢者の笑顔を見る！高齢者が老後を明るく、楽しく、健やかに暮らせる街づくりに役立つ事を目的として、平成 22 年 2 月からスタートした生活支援事業です。

現在、利用会員（支援希望者）は 42 人、支援会員（支援する者）は 32 人で運営しております。

支援活動の内容は、当初は住民アンケートから選出された上位 7 項目でしたが、昨年の規約改正において 2 項目追加され、現在は 9 項目を対象としております。

- ①安否確認の声かけ、世間話の話し相手
②介護相談、その他一般的な相談（公共機関などへの簡単な手続きを含む）
③電気器具の取り替え、交換（電球、蛍光灯の交換等） ④庭木の簡単な手入れ、草取り ⑤買い物代行
⑥簡単な大工仕事 ⑦朝のゴミ出し ⑧包丁研ぎ ⑨その他（相談により実施できる事）



◆高齢者の交通安全、子どもたちの登校時見守り活動

千葉県交通安全推進隊に登録している隊員が町内会区域の高齢者に対する交通安全思想の普及活動の実施、また、若松小学校のセーフティーウォッチャーにも委嘱され通学路における子供たちの保護、誘導、見守り活動を実施しています。



◆桜木町内会のホームページ開設について

当町内会では、ホームページを開設しており、各種情報の伝達に活用しております。一度覗いてみて下さい。

ホームページアドレス

<http://www.geocities.jp/sakuragichonaikai/>

◆補助金事業での車両購入

平成 23 年度の千葉市高齢福祉課による補助金事業「千葉市地域支えあい体制づくり事業」で「安心ネット」事業時に使用する軽自動車を購入することができました。

今後は機動性に富んだ幅広い活動とともに、会員相互の関係がより一層深まり、互助の輪が広がると思われます。



編集後記

平成 23 年度からスタートした 4 年間の第 2 期若葉区地域福祉計画も 1 年目が終了しました。計画を進めるために設置された若葉区地域福祉計画推進協議会では、自治会分科会と地区部会分科会に分かれて計画について討議してまいりました。自治会分科会では 18 地区の町内自治会に訪問し、活動の現状把握と計画の啓発普及に取り組んできました。地区部会分科会では現状の課題・問題の抽出と支えあい活動の推進に向けて話し合ってきました。平成 24 年度はより一層、計画の普及に努めていきます。

※若葉区地域振興課では、各町内自治会に対して「支えあい体制づくり」についてのアンケートを実施しています。4 月 20 日までの締め切りです。是非ご協力ください。